

# 3年学年便り

平成30年(2018)年 9月11日(火) No. 9

第2回実力テストが終わりました。結果はどうだったでしょうか。この夏にどれだけ力をつけることができたのかが、よくわかったと思います。点数だけを見て一喜一憂してしまうのではなく、次にどのように生かしていくかが重要です。自分の弱点を克服するための努力をさらに続



ける、もしくは、自分の強みをさらに伸ばしていくなど、できることはいくつかあると思います。各教科の講評を参考に、10/26(金)にある第3回実力テストに向けて、すぐに行動していきましょう。

## ★第2回実力テスト講評★

国語	<p>平均点 ( 45点 )</p> <p>文章を読むのが遅いです。限られた時間の中で、いかに正確に文章を読めるかが、実力です。また、時間配分も気を付けてください。</p> <p>いつものことですが、自分で文をまとめる問題が弱いです。抜き出しならできるのですが、書かれていることを理解して、伝わる文を自分で考えて書くのが苦手です。読解力も文章力も短時間では身に付きません。毎日、文章を読んだり書いたりする練習を積みましょう。</p> <p>文法は品詞を見分けることが大切です。</p>
社会	<p>平均点 ( 52点 )</p> <p>今回の実力テストも地理はよくできていました。特に実際の距離を求める問題を理解できるようになってきました。</p> <p>歴史は、時代の流れを理解できていない人が多くみられます。政治や文化の流れとともに復習するようにしましょう。</p>

数学	<p>平均点 ( 45点 )</p> <p>今回の実力テストでは、①・②の問題を落ち着いて取り組めたかが、結果につながったのではないのでしょうか。まずは、計算や方程式・関数や図形の基本的な解き方・考え方をしっかりとマスターするようにしましょう。</p> <p>また、長い文章から必要な情報を読み取る力も必要です。さまざまな問題にチャレンジして、力をつけるように頑張りましょう。</p>
理科	<p>平均点 ( 46点 )</p> <p>今回の実力テストでは、⑤・⑥・⑦・⑧の問題は正答率が高かったです。細胞のつくりや遺伝、天気の前線など本当に基本的なところをしっかりと取れた人は、点数が良かったと思います。</p> <p>しっかり復習してほしいポイントは、計算(電気回路、大気圧、湿度)、グラフを読む、などです。計算技術はもちろんですが、言葉一つ一つの意味を理解することや、グラフの読み取りもしっかりできるようにしましょう。</p>
英語	<p>平均点 ( 51点 )</p> <p>放送問題の大問2や3などは、決して難易度の低い問題ではありませんでしたが、正解率がとても高く、聞く力は確実についてきていると感じました。一方で、大問6の英単語の書き換え問題は正解率が低かったです。単語は英語の基本です。一年生からこれまでに学んだ英単語をもう一度復習するよう心掛けてください。そういったコツコツと積み重ねる毎日の努力が、大問12~13といった英文を書く問題にも活かされるはずですよ。また、英語には必ず「誰が」「どうする(した)」という主語、動詞が入ります。「誰が」「どうする(した)」を意識して勉強していきましょう。今後も頑張りましょう。</p>

裏面に度数分布表があります。参考にしてください。



## 第2回実力テスト

## 度数分布表

